



令和 4 年 4 月 2 8 日  
 令和 4 年度学校だより NO.4②  
 加古川市立平荘小学校

## 優しさいっぱい平荘小に！

新学期が始まり、子どもたちの行動から、「人の役に立ちたい」とか「やさしくしたい」という気持ちが伝わってきます。

登校時、休み時間、掃除の時間・・・等、いろいろな場面で、子どもたちのやさしさが行為として表れています。うれしいことです。

今は、それぞれのクラスでも、学級づくりに力を入れているところです。

『一人はみんなのために みんなは一人のために』のように、お互いに相手のことを考え（思いやり）ながら、人を大切に過ごせる集団をつくってほしいと思います。

『ひとりがこまれば』

小西 健二郎

ひとりがこまれば みんなで助け  
 ひとりの問題を みんなで考え  
 ひとりのよろこびを みんなでよろこび  
 肩をたたきながら 進むほくたちです。

ひとりのたりないところは みんなでおぎない  
 ひとりが進めば みんなが進み  
 みんながみんなを 良くしあいつつ  
 肩をくんで進む わたしたちです。

『たんばの子ども より』



## 朝の学習を頑張っています

毎朝、子どもたちは、モジュール学習として、漢字や計算の練習をしています。『継続は力なり』です。モジュール学習の時間は15分間ですが、集中して学習に取り組んでいます。

集中して、朝の学習に取り組んでいます。「昨日より今日、今日より明日・・・」と、自分の力をどんどん伸ばしていきましょう。



参観日が終わると、いよいよゴールデンウィークに突入です。子どもたちは大変楽しみにしています。ご家族でゆっくりと過ごせるよい機会ですね。

病気やけがに気をつけて有意義な時間をお過ごしください。  
 連休明けに元気な子どもたちと出会えるのを楽しみにしています。

## 学校あんない（2年生）、学校たんけん（1年生）《生活科》

4月27日（水）の1・2校時に、2年生が1年生を連れて学校あんないを行いました。2年生は、前もって、特別教室入室時のあいさつの仕方や、上級生としての1年生への関わり方等いろいろと準備して当日に臨みました。1つ上の学年として、自覚をもって1年生に関わりました。



2年生は、ソーシャルディスタンスを意識しながら、安全に学校あんないができました。1年生の手本になるよう、元気にはきはきと話すことができました。

1年生は、目をキラキラ輝かせて、学校たんけんができました。1年生はどの子も、「学校たんけんをとても楽しみにしていました。うれしいです。」と言っていました。

学校中が、1・2年生を温かく見守りました。